

企画展

あみきやら横丁展 in さばえ

ノスタルジックな
あみぐるみ
ねこの街で
昭和にタイムスリップ



鯖江であみきやら作家として活動する田賀美智代氏と、古建築のジオラマを得意とする田賀勇治氏夫妻による、あみぐるみねこの世界を紹介します。本展では、鯖江をテーマに、めがねのまちさばえの紹介とともに、鯖江の歴史的建造物や昭和の街並みなどを、精巧なジオラマとそこに登場する表情豊かなあみぐるみねこで再現、展示します。また、美智代氏の手仕事の作品も紹介します。会期中は親子で楽しめるワークショップなど多彩なイベントを開催しますので、是非、家族でお楽しみください。



会期 平成31年 **3/2(土)~3/31(日)**
午前9時~午後5時 *入館は午後4時30分まで
休館日 毎週月曜日
場所 鯖江市まなべの館(鯖江市長泉寺町1丁目9-20)
展示ホール1・2
観覧料 大人100円・小人50円
*ただし市内在住・通学の小中高校生は無料
主催 鯖江市・鯖江市教育委員会
後援 福井新聞社・FBC福井放送・福井テレビ・
丹南ケーブルテレビ・月刊URALA

鯖江市 **まなべの館**

企画展

あみきやら横丁展 in さばえ



あみきやら横丁って？

あみぐるみのねこことは、ぬいぐるみとは違い、毛糸で立体的に編んで綿を詰めて組みたてたものです。また、あみきやらとは、編んだねこ達の個性表現です。

そしてどこか懐かしい、

昭和の街を生きるねこ達の世界を、ジオラマとのコラボによって表現したのが「あみきやら横丁」。

人間のようにふるまう彼らのあどけない姿に、いつかの誰かを思い出すかもしれませんね。

さて、今回のあみきやら横丁は鯖江がテーマです。

ジオラマで歴史的建物を再現し、見ごたえのある存在感です。さらに、あみきやら達の、めがねをかけたねこ集団も見逃せません。



関連企画

あみあみ教室

かわいいフルーツやコースターを編もう！

日程：3月14日(木)・3月21日(木)・
3月28日(木)

時間：午後1時30分から3時30分

*小学生の方は1時間程度

参加費：一回500円(材料費を含む)

対象：小学生以上・定員5~6名

予約：電話0778-51-5999

まなべの館まで

ねこメイク&写真撮影

日時：毎週日曜日 午後1時から
参加費：300円

ねこメイクとねこ耳カチューシャで
ねこに変身！

ねこになりきって、

昭和の横丁で写真を撮ろう！

予約：不要



ニットカフェ

日時：毎週土曜日 午後1時30分から

編み物大好きな人が、

今編んでいるものを持ってきて

一緒に編み物を楽しむ空間です。

気軽にご参加ください。

予約：不要



プロフィール

田賀美智代 鯖江市出身

あみきやら作家

小学4年の頃から、かぎ針編みを始める

2011年 手芸店の講師として所属

2012年10月 ねこを作り始める

2013年11月 あみねこ横丁作品展開催

田賀勇治 鯖江市出身

建築業を営むかたわら、横丁の街並み担当

2012年10月 あみねこ横丁作品展にあわせて

街並みをイメージしたねこ達の家を制作し始める

鯖江市 まなべの館

〒916-0024

鯖江市長泉寺町1丁目9-20

Tel. 0778-51-5999

Fax. 0778-54-7123

<http://www.city.sabae.fukui.jp/>